



『指導者研修～ティーチング編～』

- 日 時： 2023年 8月 2日(水) 9:30～16:30
- 場 所： ウィンクあいち 1007 会議室 (名古屋市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>)
- 定 員： 30名
- 講 師： 一般社団法人中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 氏

○目 的： 先輩社員や中堅社員にとって、後輩/部下を動機づけ、成長を支援するには、ティーチング(教える)とコーチング(引出す)の両スキルが求められます。特に、若年層を対象にする場合は、ティーチングの重要性が増すものの、場当たりの対応で育成を阻むケースが多い。そこで本研修では、人材育成の基礎を学んだ上で、幅広い演習からティーチングの勘所を体得し、更なるスキルアップを導きます。

○対象者： 後輩・部下の指導育成を担う若手～中堅社員
(基本の再確認・習得をめざす管理監督者の受講も可)

○プログラム：

	No.	カリキュラム
9:30 適宜 休憩	1	はじめに ・社会情勢と経営課題 ・後進が育たない負のスパイラル
	2	人材育成の基礎 ・人材の統計分布 ・育成の心構え：ピグマリオン効果 ・技術力、人間力、構想力の配分
	3	コミュニケーションの基礎 ・人間関係の構築、自己肯定へ訴える ・グループ対話：アイスブレイク
	4	教わる立場で考える ・討議：やめて欲しい教え方、やって欲しい教え方 ・分かり易い言葉を選ぶ ・グループ演習：図形描写
11:45		昼食
12:45 適宜 休憩	5	自分と相手の行動タイプを知る ・4つの類型チェック ・討議：自他のタイプに応じたコミュニケーション法
	6	教えるプロセス ・山本五十六の名言 ・手本 →説明 →移行 →評価
	7	教え方のルール ・全体像、目的/ゴールの提示、ペーシング、フィードバック ・グループ演習：自分の仕事を理解してもらう
	8	人材を育てる仕組み ・OJTの基本手順、仕事の標準化
16:30	9	まとめ、質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。



『指導者研修 ～コーチング編～』

- 日時： 2023年 8月23日(水) 9:30～16:30
- 場所： ウィンクあいち 1007 会議室 (名古屋市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>)
- 定員： 30名
- 講師： 一般社団法人中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 氏

○目的： 先輩社員や中堅社員にとって、後輩/部下を動機づけ、成長を支援するには、ティーチング(教える)とコーチング(主体性を引出す)の両スキルが求められます。特に旧来からのマイクロマネジメント・命令に基づく管理スタイルが社員のモチベーションを奪っている実情を打破するには、コーチングの適用が最善と言われます。そこで本研修では、実践的な演習を通じ、すぐに使えるコーチングの基礎を身につけます。

○対象者： 後輩・部下の指導育成を担う若手～中堅社員
(基本の再確認・習得をめざす管理監督者の受講も可)

○プログラム：

	No.	カリキュラム
9:30 適宜 休憩	1	はじめに ・社会の情勢と組織の変化 ・働きがい No.1 の Google を知る
	2	前提となる人間関係の構築 ・自己開示とポジティブ・フィードバック ・アドラー心理学 ・グループ対話(アイスブレイク)
	3	コーチングとは ・語源から意味を知る ・ティーチングとコーチングの違い ・3つのテクニック: 傾聴、質問、承認
	4	基礎トレーニング ・模範ビデオの視聴 ・傾聴、質問、承認
11:45	昼食	
12:45 適宜 休憩	5	コーチングのプロセス ・目標達成を支援するには ・GROW モデル (Goal、Reality、Resource、Option、Will)
	6	グループ演習 ・テーマ A: 直近の業務課題と解決策 ・テーマ B: 自分の弱みと克服法
	7	コーチングの応用 ・感情的な相手との対話: ビデオ視聴 ・SMART なゴール設定
	8	グループ演習 ・テーマ C: 3年後の業務目標と必要な行動 ・テーマ D: ライフ・コーチング
16:30	9	まとめ、質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

『心理的安全性を高める1on1ミーティング講座』

- 日時：2023年11月2日(木) 9:30~16:30
 ○場所：ウインクあいち 906 会議室（名古屋市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>）
 ○定員：30名
 ○講師：一般社団法人中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 氏

○目的：2016年にGoogleが心理的安全性の意義を発表して以来、世界中で研究が進み、組織を運営するリーダーにとって、本音と言える環境づくりが不可欠だと認識され始めました。そして心理的安全性を高める手段として、リーダーとメンバーが1対1(1on1)で頻繁に語り合う場が有効ともわかっています。本講座は、心理的安全性の基礎から学び始めて、1on1ミーティングの進め方を演習しながら体得する最良の場となります。

○対象者：管理・監督者、総務・人事担当、後輩指導に当たる主任・リーダー級社員

○プログラム：

	No.	カリキュラム
適宜 休憩	9:30 1	はじめに (1)研修のねらい (2)不安な時代「VUCA」と私たちの思い
	2	心理的安全性の基礎 (1)Googleが火をつけた背景 (2)心理的安全性の定義 (3)対人リスクとは (4)演習：職場で抱く不安 (5)心理的安全性を高めるメリット (6)演習：心理的安全性の測定
	11:45 3	心理的安全性を高めるリーダー (1)構造的問題：メンバーの意識差 (2)危険な事例：フォルクスワーゲン (3)リーダーの役割 (4)演習：自らの弱みも開示
昼食		
適宜 休憩	12:45 4	1on1ミーティングの基礎 (1)1on1の目的 (2)人事評価面談との違い (3)演習：自分ならなにを話すか
	5	1on1ミーティングの実践 (1)ミーティングの進め方 (2)演習：傾聴力 (3)考えさせる質問をする (4)演習：フィードバック (5)話したことを記録する
16:30	6	おわりに (1)振り返り (2)質疑応答、エール

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。



『中堅リーダー社員 管理能力向上研修』(1回目)

- 日時: 2023年 7月19日(水)、7月26日(水) 両日とも 9:30~16:40
 ※【要注意】開催日が連続していません。
- 場所: ウィンクあいち 1107 会議室 (名古屋市 中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>)
 ※両日とも
- 定員: 30名
- 講師: 一般社団法人中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 氏
- 目的: プロジェクトやチームを統率するリーダーに求められる役割を理解し、組織を動かす為の率先行動と管理能力のレベルアップをめざす。
- 対象者: 後輩・部下を指導する立場となる管理職前の方々(主任・係長層)

○プログラム:

	1 日目	2 日目
9:30	1 はじめに ・研修の狙い ・社会情勢と経営課題 2 組織論 ・組織の3要件、目標管理(MBO) ・組織の変化:逆ピラミッド 3 コミュニケーションの基礎 ・心の窓(ジョハリの窓)を開く ・信頼関係(ラポール)を築く ・グループ対話:アイスブレイク 4 リーダーシップ論 ・目指すは状況適応型リーダー ・中堅の役割・位置づけ:連結ピン ・フォロワーシップとの関係 ・グループ演習:ペーパータワー	1 はじめに ・研修の道しるべ :論理思考とデザイン思考で問題解決 2 問題解決の基礎 ・問題発生と課題設定の違い ・問題解決のプロセス ・統計学による問題解決の進化 ・グループ演習:職場の問題解決 3 論理思考による問題解決 ・図解で分かる論理の基本 ・MECE(モレなく、ダブリなく) ・グループ演習:ポジショニング
11:45	11:45 ・グループ演習:ペーパータワー	
	昼食	昼食
12:45	5 ファシリテーション(合意形成) ・会議・打合せの目的 ・役割と分担 ・ファシリテーションの段取り ・グループ演習:組織力強化策 6 人を説得する技法 ・プレゼンテーションで鍛練 ・説得に必要な3要素 ・プレゼン10ヶ条 ・模範ビデオ視聴 ・発表演習:会社・商品・業務紹介 (グループ内で採点)	4 論理思考による問題解決(つづき) ・職場での実践:業務の改善・効率化 ・モノの四態と付加価値の有無 ・改善に向けた7つの視点 ・業務効率化と標準化 ・グループ演習:フロー作成と業務改善 5 デザイン思考による問題解決 ・デザイン思考とは ・マインドセット(哲学) ・デザイン思考のプロセス、ツール ・グループ演習:職場デザイン
16:40	7 まとめ、質疑応答	6 まとめ、質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

『中堅リーダー社員 管理能力向上研修』（2回目）

- 日時：2023年9月6日(水)～9月7日(木) 両日とも 9:30～16:40
- 場所：ウインクあいち 907 会議室（名古屋市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>）
※両日とも
- 定員：30名
- 講師：一般社団法人中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 氏
- 目的：プロジェクトやチームを統率するリーダーに求められる役割を理解し、組織を動かす為の率先行動と管理能力のレベルアップをめざす。
- 対象者：後輩・部下を指導する立場となる管理職前の方々(主任・係長層)
- プログラム：

	1 日目	2 日目
9:30	1 はじめに ・研修の狙い ・社会情勢と経営課題 2 組織論 ・組織の3要件、目標管理(MBO) ・組織の変化:逆ピラミッド 3 コミュニケーションの基礎 ・心の窓(ジョハリの窓)を開く ・信頼関係(ラポール)を築く ・グループ対話:アイスブレイク 4 リーダーシップ論 ・目指すは状況適応型リーダー ・中堅の役割・位置づけ:連結ピン ・フォロワーシップとの関係 ・グループ演習:ペーパータワー	1 はじめに ・研修の道しるべ :論理思考とデザイン思考で問題解決 2 問題解決の基礎 ・問題発生と課題設定の違い ・問題解決のプロセス ・統計学による問題解決の進化 ・グループ演習:職場の問題解決 3 論理思考による問題解決 ・図解で分かる論理の基本 ・MECE(モレなく、ダブリなく) ・グループ演習:ポジショニング
11:45	11:45 適宜 休憩	11:45 適宜 休憩
	昼食	昼食
12:45	5 ファシリテーション(合意形成) ・会議・打合せの目的 ・役割と分担 ・ファシリテーションの段取り ・グループ演習:組織力強化策 6 人を説得する技法 ・プレゼンテーションで鍛練 ・説得に必要な3要素 ・プレゼン10ヶ条 ・模範ビデオ視聴 ・発表演習:会社・商品・業務紹介 (グループ内で採点)	4 論理思考による問題解決(つづき) ・職場での実践:業務の改善・効率化 ・モノの四態と付加価値の有無 ・改善に向けた7つの視点 ・業務効率化と標準化 ・グループ演習:フロー作成と業務改善 5 デザイン思考による問題解決 ・デザイン思考とは ・マインドセット(哲学) ・デザイン思考のプロセス、ツール ・グループ演習:職場デザイン
16:40	7 まとめ、質疑応答	6 まとめ、質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

「モチベーションを上げる伝え方トレーニング講座」 ～ スタッフのやる気を引き出す言葉の力 ～

○日時: 2023年 11月 7日(火) 9:30 ~ 16:40

○場所: ウィンクあいち 907会議室 (名古屋市中村区)
<https://www.winc-aichi.jp/access/>

○案内:

組織の成功を語るうえで、スタッフとのビジョンの共有は欠かせません。しかしながら、我々はビジョンを共有するための「スピーチ」の教育を受ける機会は大変少ない状況です。どのように伝えれば自分の想いを共有できるのか、スタッフのやる気を引き出すためにはどのようなスピーチが有効なのか、様々なノウハウをトレーニングを通じてお伝えします。コミュニケーションの必要性が騒がれる昨今、金融機関や大手メーカーでも取り入れられているコミュニケーションのノウハウを会得することができます。

○対象: スタッフのやる気を高めるような言葉がけを必要とされる方
評価の仕方などでお困りの方 など

○目的: 現場で起こる様々なコミュニケーションの問題、課題を取り上げ、具体的な解決策を作り出す。
演習、グループワークを通じて課題と解決策を共有し、習得したコミュニケーション力を現場で活用する。
-コミュニケーションの対応策の標準化(励ましの徹底、ポジティブシンキング)
-現場のスタッフへの教育法、波及の施策の実現(自分達でのビジョン構築)

○講師: 株式会社アイガ 鳥居 高志 氏

○セミナー内容:

時間	セミナー内容
9:30 ～ 12:00	1 励ましのコミュニケーション・スピーチ (1)アクティブスピーチとシナリオの法則 (2)リーダーシップとマネジメントの定義 (3)ポジティブシンキングを身につけるためには
13:00 ～ 14:30	2 パラダイムシフト～発想転換～ (1)ものの見方・発想を変えるためには (2)行動したくなる目的と目標の立て方 (3)キーワードによるモチベーションの向上
14:45 ～ 16:15	3 アクティブスピーチの実践 (1)自分のモチベーションの高め方 (2)「励ます」行為の影響力 (3)アクティブスピーチ作成
16:15 ～ 16:40	4. 本日の纏めと質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。



ダイバーシティ ワークショップ
 ～多彩な視点から語り、互いを受け入れて、これからは活かす～

日時	2023年9月15日(金) 9:30~16:30
場所/定員	ウィンクあいち 907 会議室/20名 (名古屋市中部区 https://www.winc-aichi.jp/access/)
ファシリテーター	デジタルミックス(株) 大内香那子 氏 組織開発ファシリテーター/国家資格キャリアコンサルタント/メンタルヘルス・マネジメント検定I種・II種 キャリアトランプ®資格認定講師/大学・専門学校講師
概要	<p>研修とは異なり、トークセッションやゲームを行いながらダイバーシティ&インクルージョンを体感する講座です。私たちは皆、他者からすれば「異なる」「多様な存在」です。世代が違い、経験が違えば、価値観も違います。その違いを受け入れることが、ダイバーシティ&インクルージョンです。方法は、互いをフラットな状態で理解し合うことです。</p> <p>男女性差の本音、仕事とプライベートの本音、育成する側の本音・される側の本音…なかなか聞けないことと言えないこと、外部講座だからこそ知ることができます。(この講座内では、受講生同士、所属組織は明かさず、ニックネームで参加していただきます)</p> <p>この講座での学びの主体は、他者受容の体感です。この体験は、仕事で他者と対峙するときには必ず活用できます。たとえば、部下に女性がいて何を考えているか分からない・育休を取りたい男性社員とどう向き合えばいいのか・再雇用で活躍を望むシニア世代のなにに気を付ければいいのか…と悩んでいるならば、実際にフラットな場で、問いかけてみるとヒントが得られるでしょう。また、他者受容が出来ると、今後、他者との関係づくりが、ずいぶんうまくいきます。</p> <p>トークセッションがより盛り上がるために「質問術セミナー」や「自己理解・他者理解ワーク」を実施したのち、各セッションを実施します。</p>
対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティとはなにか、体感してみたい方 ・他社の社員と交流をする機会がなく、視野が狭くなっていると感じる方 ・両立人材活躍支援研修やキャリアデザイン研修に、従来には無い切り口で参加したい方 ・アンコンシャスバイアスに興味関心がある方 以下の意見を聴いてみたい、自分の想いを語りたい方 <ul style="list-style-type: none"> ・女性の望む働き方/男性の育休希望/シニアの活躍/若手の真意/管理職の想い ほか
目的	多彩な視点から語り、他者受容を体感し、これからは活かす

スケジュール (6時間/途中休憩有)

<p>1. メンバーと盛り上がるには</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ だれでもできる質問術伝授! ・ 自己理解・他者理解ゲーム ・ あなたの参加事情/チェックイン <p>2. 時代背景の違いを楽しむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 流行年表をつかって ・ あなたの〇〇のころ ・ 他者受容とはなにか 	<p>3. いろんな自分を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アイデンティティゲーム ・ 価値観とはなにか ・ それぞれが大切におもうこと <p>4. 本音トークで理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ セッション① 働く男女・性差のホンネ ・ セッション② 仕事とプライベートのホンネ ・ セッション③ 育成する側される側のホンネ ・ アンコンシャスバイアスとは ・ 自組織で活かすこと/チェックアウト
---	--

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

自律型人材になる・育てる研修

～自身のビジネスマインドを変化させたい方・部下の自律性を引き出したいリーダー～

日時	2023年7月21日(金) 9:30~16:30
場所/定員	ウィンクあいち 906 会議室/20名 (名古屋市中村区 https://www.winc-aichi.jp/access/)
講師	デジタルミックス(株) 大内香那子 氏 国家資格キャリアコンサルタント/メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅰ種・Ⅱ種 キャリアアトランプ®資格認定講師/組織開発ファシリテーター/大学・専門学校講師
概要	この研修では、今後ますます世の中から求められる「自律型人材」を目指します。DX人材としても、自律のマインドセットが必要不可欠です。 自律型人材とは、自らの価値観に基づいて考え、判断・行動して成果を出せる人材のこと。組織目標を適切に提示すれば、経営理念やビジョンを見据えて役割を遂行してくれるため、企業にとって非常に有意義な存在となります。自律型人材を目指すには、自己理解・所属組織目標の理解・セルフリーダーシップが必要になりますが、これらに注力する時間を、どの企業も業務時間内で用意することは難しく、実際は各自の努力や成長に期待するにとどまっています。だからこそ研修の場で、しっかりと学び、受講生同士の好影響を受けながら自己変革につなげます。 また部下の自律性に悩むリーダーにとっても、自己変革は効果的です。マネジャーが内省・対話をする機会は非常に少ない現状です。この研修内で自身の在り方を再認識したうえで、部下育成の実践スキルを学びます。受講者のうちの「自律型人材にならなければ」と思っている方と対話することで、部下側の想いを知ることができます。部下育成に新たな視点が形成されます。
対象	以下どちらの方も、同時に受講をいただきます。 ・もっと自律性を発揮することを求められている方(主体性や責任感が課題の方も含む) ・後輩や部下に自律性が不足していると感じ、育成に悩む方
目的	自らが自律型人材となる/部下や後輩の自律性を引き出す方法を獲得する

スケジュール (6時間/途中休憩有)

<p>1. 自律型人材のリアル化</p> <ul style="list-style-type: none"> 自律とはなにか 自律型人材が求められる背景 あなたにとっての自律とは 自律さがしゲーム <p>2. 「自律するわたし」を探そう</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分探しゲーム 自己理解の必要性 パワー発揮条件を見つけよう 経験学習サイクル 自律エピソードインタビュー 	<p>3. 「変える」と、「変わる」</p> <ul style="list-style-type: none"> 自律に必須のきりかえる力 言い換えゲーム 視座を変える方法 ヘルプシーキングの大切さ 仕事を面白くする <p>4. 「出来ない」の裏側に潜むもの</p> <ul style="list-style-type: none"> スキル比較ゲーム 組織目標と自己の役割 実践できるアクションプランとは <p>5. 組織(あなたの周り)との関係性</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境や上司の影響とは ことばの力 自律に向けた一歩は、希望の言語化 まとめ
---	---

※研修では、グループワーク・ゲームを通じ対話を活性化していきます。

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 23**『セルフモチベーション向上研修 - 人生100年時代における職業人生の活き方 - 』**

○日時： 2023年 11月9日（木） 10：00 ～ 16：00

○場所： (株)インテックス 名古屋市中村区椿町21-2 第2 太閤ビルディング7階 研修室D

○概要：

業務は複雑さを増し、従業員個々には“専門性の向上と仕事の効率化”が求められています。そうした状況下で、いつも外部環境が自身をタイミングよくモチベートしてくれるとは限りません。
本研修では、自らの経験から【モチベーションが高低するポイント＝特性】を確認したうえで、セルフモチベーション向上の方法を確認します。
人生100年時代、長期化する職業人生を意欲的に取り組む思考法の獲得を目的としています。

○対象： 若手～中堅社員で自身のセルフモチベーション向上に興味がある方など

○目的：

1. モチベーションの基礎及び、仕事に対して意欲的に取り組む思考法への理解を深める。
2. 参加者間のワークを通じてモチベーション高低のケースを共有する。
3. 明日から活かせる自らの特性に基づいたセルフモチベーション向上の思考法確立を目標とする。

○定員： 15名

○講師： 株式会社 インテックス 水藤麻美 氏

○セミナー内容：

1日目

- 1. オリエンテーション
 - (1) 研修目的及びゴールの確認
 - (2) モチベーションとは
 - (3) セルフモチベーションを向上させることの重要性
- 2. モチベーションを理論から学ぶ
 - (1) モチベーション理論から思考の幅について考える
 - (2) モチベーション理論から考えるセルフモチベーションへの影響
- 3. ケーススタディを通じた思考法の整理
 - (1) 〈ケース〉を通じて考える -仕事とモチベーションの互いの関係
- 4. 自らのモチベーションを考える
 - (1) 出来事とモチベーションの関係を再確認
 - (2) セルフモチベーションに影響した出来事とは
 - (3) ワークとライフの充実に向けた思考法
- 5. まとめ
 - (1) 本日学んだ事の振り返り

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 24

「IT技術者とDX推進者のためのリーダーシップ」 ～「部下育成」、「動機づけ」、「ビジョン提示」について学ぶ～

○日時：2023年 10月 18日（水）～ 19日（木） 9:30-17:15

○場所：愛知県名古屋市中区大須4丁目11番39号 川本ビル5F
市営地下鉄 鶴舞線・名城線 「上前津駅」10番出口より東へ約15m(徒歩1分以内)

○実施形態：集合形式(状況に応じてオンライン研修も実施)

○概要：IT人材・DX人材に必要な不可欠な部下育成のスキル、会議運営のスキル、ビジョン・目標設定のスキルを理論と実践により身につけます。実際の事例を使った様々なロールプレイ、ディスカッション等により参加者の方々と交流でき、コンピテンシー(高業績者の行動特性)を学びあうことができます。
講師、他者、ビデオ等様々なフィードバックにより自己のコミュニケーションの特性が把握でき、受講者が強みを生かし、弱みを意味のないものにする方策を自ら見いだしていける内容です。

○対象：IT業界にお勤めで、業務上リーダーシップを必要としている方、今後必要とされる方
その他の業界にお勤めでDX推進のためにリーダーシップを必要としている方、今後必要とされる方
※研修参加にあたり受講者は、「現在のお仕事を通じて成し遂げたいこと」について前もって考えておくようにして下さい。研修当日書き出していただく演習があります。

○目的：1.リーダーシップとは何か、リーダーの振るまいが理解できる
2.部下、後輩育成が自分一人で実施できるようになる
3.自己の目指すべきリーダー像が文章で明確化され、文章化される

○講師：セイ・コンサルティング・グループ(株) 田淵真理子 氏

○セミナー内容：

1日目	2日目
<p>◎オリエンテーション【講義】 ・ITスキル標準におけるリーダーシップ</p> <p>1. リーダーシップとは【講義】 (1) 3つのキーワードで理解する (2) あなたはどちら、マネジメントとリーダーシップの違い (3) ビジョンの提示 (4) 人々の力を引き出す (5) 変革の実現</p> <p>2. 部下・後輩育成のためのコーチング 【講義】 (1) 6つの質問の使い分け (2) コーチングの4つのコツ (3) コーチングとティーチングの使い分け</p> <p>3. コーチングロールプレイ 【演習】 (1) 目標の明確化とは？ (2) 問題を認識するには？ (3) 創造的な解決策の創出には？ (4) アクションプランの与え方</p> <p>4. 自己のリーダーシップスタイルを知る 【演習】 (1) リーダーシップチェックテスト</p>	<p>5. ファシリテーションとは【講義】 (1) ファシリテーションの2つの目的 (2) リーダーの役割理解促進演習</p> <p>6. リーダーシップとマネジメントの違い 演習】 (1) 自己のリーダーシップ、 マネジメント発揮度判定演習－VTRに収録－</p> <p>7. ビジョンの策定【講義】 (1) ビジョンの重要性 (2) 分析が先か？ 目標が先か？ (3) ビジョンの事例</p> <p>8. ビジョン策定演習【演習】 (1) スキルの3分類 (2) 良いビジョンとは (3) SWOT分析との関係 ・個別発表 ・受講者からのフィードバック ・講師コメント</p> <p>◎総まとめ ・自己成長のための指針 ～自己の強みを生かしたリーダーシップ～</p>

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA総務委員会主催 総務セミナー 25

『リーダーのためのアンガーマネジメント
～ 怒りに振り回されない職場づくり ～』

- 日時： 2023年 11月14日（火） 9：30 ～ 16：30
- 場所： エヌ・メルクス研修ルーム（名古屋市中区錦 1-7-34 STAGE NISHIKI 8F）
<https://ssl.nmerx.co.jp>

○定員： 24名

○講師： 株式会社 エヌ・メルクス 鈴木 麻里子氏

○概要： 多様性が広がり様々な価値観が存在する現代、違う考え方やちょっとした出来事に、わたしたちのイライラもどんどん多くなっています。怒りに振り回されず、自らの感情をコントロールすることはもはや必須のスキルです。本講座では、怒りの感情コントロールやリーダーとしての部下との関わり方について学んでいただけます。自分自身の怒りの傾向を知ることで、その対処法も見えてきます。話題のアンガーマネジメントを学べる注目の講座です。

○対象： 職場の生産性向上を目指す方、部下との関わり方を改善したい方（リーダー・管理職クラス）

- 目的：
- ・怒りの感情を理解する
 - ・怒りで後悔しないためのコントロール方法を学ぶ
 - ・効果的な叱り方を身につける
 - ・自分の怒りのタイプと対処法を知る

○セミナー内容：

午前	午後
1. オリエンテーション ・研修の目的 ・自己紹介 2. 怒りの感情を理解する ・アンガーマネジメントとは ・怒りの感情とは ・自身の怒りは何か 3. 怒りと上手に付き合うための3つの暗号 ・衝動をコントロールする ・思考をコントロールする ・行動をコントロールする 4. 怒りにくい体質へ ・自分の価値観に向き合う ・ブレイクパターンで好循環をつくる	5. アンガーマネジメント的組織づくり ・価値観の共有ワーク ・ルールづくりワーク 6. 叱り方を考える ・叱る目的 ・叱っても好かれる人、嫌われる人 ・NGな叱り方 7. アンガーマネジメント診断※ ・診断結果の解説 ・タイプ別対処法 8. 理想のリーダーへ ・ゴールと具体的ステップの設定 ・アンケート記入

※受講される方には事前にアンガーマネジメント診断を受診していただけます。受診は任意ですが、ご自身の怒りの傾向が分かる絶好の機会です。ぜひ受診ください。

◆カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 31

データ分析入門

○日時 2023年7月14日(金) 9:30 ~ 17:30

○場所 (株)コスモウインズ コスモアカデミー
<https://cosmowinds.jp/cosmo-academy/seminar/>

○概要

DX対象を定めるにあたり、課題を明らかにする分析が必要になります。
 また、昨今ではIT技術の革新によりビッグデータの分析なども可能となり、世間の注目を集めているところです。
 この講座では、入門として、エクセルを使用して、データの扱い方や分析を行う手法を学びます。

○対象

DX推進者、データアナリスト・データサイエンティストを目指す方、クライアントに提言するPMやSEの方など

○目的 エクセルのデータ分析ツールを使って、基本的な統計解析ができ、
 業務改善に向けたポイントの特定ができるようになる。

○講師 中小企業診断士 酒井隆司 氏

○セミナー内容：

午前	午後
<p>■ 開講挨拶</p> <p>1. データ集計と分析の基本</p> <p>(1) データの種類・・・数量データとカテゴリーデータ</p> <p>(2) 数量データの分析・・・平均値、標準偏差、偏差値の算出、有意差の検定</p> <p>(3) カテゴリーデータの分析・・・度数集計、クロス集計、χ^2乗検定</p> <p>(4) 検定・・・集計結果は統計的に有意であると言えるのか？誤差の範囲か？</p> <p>(5) 相関分析・・・相関係数の算出と検定</p> <p>(6) 回帰分析・・・回帰モデルによる予測</p>	<p>2. データ分析の活用</p> <p>(1) 出店候補地の売上を予測する</p> <p>(2) A B C分析を使って売れ筋／死に筋を判別する</p> <p>(3) 移動平均でトレンドを視る、移動標準偏差で異常値を発見する</p> <p>■ 閉講挨拶・アンケート記入</p>

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 32

DX演習で考える提案書、企画書での図解手法

○日時 2023年11月30日(木) 9:30 ~ 17:30

○場所 (株)コスモウインズ コスモアカデミー
<https://cosmowinds.jp/cosmo-academy/seminar/>

○概要 製造業へのDX提案演習を通して、ストーリーの作り方、図解の表現の仕方を学び、提案書・企画書作成スキルの向上を目指します。
 ※演習以外は、これまで行っていた『人を動かす提案書・企画書のための図解手法』と同じ内容になります。

○対象 社内でIT提案・DX推進の企画を考える必要のある人
 顧客へIT提案・DX推進の提案を行う必要のある人

○目的 DX企画・提案の演習を通じて、相手に伝わる提案ストーリーの作り方、およびそれをわかりやすく表現する図解ノウハウを身につける。
 IT提案へDX企画・提案の視点を取り込むみながら、相手に納得してもらう企画・提案の考え方を身につける

○講師 宿澤経営情報事務所 宿澤直正 氏

○セミナー内容：

午前	午後
<p>■ 開講挨拶</p> <p>(1) クイズです。わかりやすくしてみよう！</p> <p>(2) プレゼンテーションの基礎知識</p> <p>(3) 提案書・企画書とは</p> <p>(4) 企画書のストーリーを考える</p>	<p>(5) 人に納得してもらう図解手法</p> <p>(6) 5つの基本的な図解を知る</p> <p>(7) 表やグラフを活用する</p> <p>(8) 図解の改善、作成をしてみよう</p> <p>■ 閉講挨拶・アンケート記入</p>

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 33

「IT技術者とDX推進者のためのネゴシエーション ～社外・社内交渉をWin-Winにするために～」

○日時：2023年 11月15日（水）～16日（木） 9:30-17:15

○場所：愛知県名古屋市中区大須4丁目11番39号 川本ビル5F
市営地下鉄 鶴舞線・名城線 「上前津駅」10番出口より東へ約15m(徒歩1分以内)

○実施形態：集合形式(状況に応じてオンライン研修も実施)

○概要：研修受講者が業務で経験する実際の交渉事例（クレーム対応、トラブル対応、新たな受注チャンスを見つけ、提案や営業活動につなぐなど）を元にネゴシエーションスキルを理論と実践により身につけます。
実際の事例を使った ネゴシエーションゲームやロールプレイにより他の方々と交流でき、楽しく身に付けることができます。
講師、他者、ビデオ等様々なフィードバックにより自己のネゴシエーションの特性が把握でき、受講者が強みを生かし、弱みを意味のないものにする方策を自ら見いだしていける内容です

○対象：IT業務経験3年以上、20年未満。新入社員の参加はお勧めできません。
※研修参加にあたり受講者は、「過去にお仕事で経験した最も大変だった交渉経験」について前もって考えておくようにして下さい。研修当日書き出していただく演習があります。

○目的：1. 交渉が今までよりも好きになる
2. 顧客への簡単な提案が出来るようになる
3. 自分一人で利害関係者との調整ができるようになる

○講師：セイ・コンサルティング・グループ(株) 田淵真理子 氏

○セミナー内容：最新の情報をお届けするため内容は変更の可能性があります。

1日目	2日目
<p>◎オリエンテーション【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT業界とネゴシエーション ・ITスキル標準におけるネゴシエーションの位置づけ <p>1. ネゴシエーションにおける3類型【講義】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)セルフチェックテスト (2)交渉ゲームによる確認 (3)交渉を好きになるには？ <p>2. ネゴシエーションの基本【講義】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)ネゴシエーションで最も重要なこと (2)ネゴシエーションの5プロセス (3)論理と心理の活用 (4)逆提案と妥協のスキル <p>3. 交渉を問題解決に変えるには？【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイ <p>4. パイをふくらませる交渉とは？【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人・グループワーク・発表 ・解説・振り返り 	<p>5. 事例研究Ⅰ【演習】</p> <p>～仕様変更、クレームの対処等ユーザーの立場からのロールプレイ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人ワーク ・グループワーク ・ロールプレイ（3～4回繰り返し） ・解説・振り返り ・VTRフィードバック <p>6. 事例研究Ⅱ【演習】</p> <p>～仕様変更、クレームの対処等ベンダーの立場からのロールプレイ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人ワーク ・グループワーク ・ロールプレイ（3～4回繰り返し） ・解説・振り返り <p>7. 応酬話集のまとめ【講義】</p> <p>◎総まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己成長のための指針

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。



AiA教育委員会主催 人材育成セミナー **41**
デジタルテクノロジーの基礎
～DX時代のS Eに必要な技術～

○日時： 2023年 11月 17日(金) 9:30 ～ 16:30

○会場： ウィンクあいち 1109会議室
<https://www.winc-aichi.jp/access/>

○概要： DX時代に新規ビジネス創出や業務改革を推進するに当たり、AIやIoTなどのICTトレンド技術を活用する動きが広がっています。今や情報システム部門だけでなく現場部門においても、ICTトレンド技術の概要を網羅的に理解することが求められています。本コースでは、デジタルビジネス時代に必要となるICTトレンド技術について、活用事例をベースに、各技術の位置づけ・つながりを学習します

○対象： デジタル技術を活用して新規ビジネスの創出や社内業務の効率化の検討を行う方

○目標： 1. DX時代のビジネスにおいてICTトレンド技術が求められている背景を説明できる。
2. 各ICTトレンド技術の「位置づけ」「活用例」「各技術のつながり」を説明できる。

○講師： 株式会社 富士通ラーニングメディア 佐藤祥史氏

○セミナー内容：

午前	午後
■ 開講挨拶	2.3 次世代移動体通信 5G
第1章 ICTとビジネス環境	2.4 データ分析
1.1 デジタルビジネスとデジタルテクノロジー	2.5 AI/機械学習
1.2 デジタルテクノロジーの活用	2.6 ブロックチェーン
1.3 デジタルトランスフォーメーション	2.7 Robotics
演習 第1章の振り返り	2.8 量子コンピュータ
第2章 デジタルビジネス事例とテクノロジー	2.9 その他のデジタルテクノロジー
2.1 クラウド、モバイル	演習 第2章の振り返り
2.2 IoT	

※2023年3月現在の内容です。内容（キーワード等）は多少変更となる可能性があります。

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 42

「スクラム開発入門～あのアジャイルの要所が1日で学べる～」

○日時： 2024年1月18日（木） 9:30-17:15

○場所： 愛知県名古屋市中区大須4-11-39川本ビル5F 「上前津駅」10番出口より徒歩1分以内

○実施形態： 集合形式で実施

○概要： 現場で日々良いソフトウェアを作ろうと努力しているエンジニアの皆様へ。こんな事はありませんか？
・要件が固まっていないのに納期だけが決まっている
・開発途中で要件の変更があったり、新たな要望が出て仕様が膨らむ
・時間をかけて作り上げたシステムがユーザーに使われていなくて悲しい思いをする
そもそもソフトウェアは手段であり、その目的は成果を上げることです。その目的を明確にして、開発プロジェクトの状況を見える化し、頻りにフィードバックをもらいながら進めていくことがアジャイル開発です。
本セミナーではアジャイル開発の中でも特に人気があり、その源流が日本にあるスクラムを1日でご紹介します。
テーマパークをブロックで作っていくという体験型の演習で楽しみながら身につけることができます。

○対象： アジャイル開発が未経験で、今後、アジャイル開発に参加する予定のある方。

○前提知識： IT開発プロジェクトの参画経験があること

- 目的：
1. アジャイルとは何かを説明できるようになる
 2. アジャイル開発（スクラム）の流れを一通り体験する
 3. 参加者自身の現状に合わせてアジャイルツールを取捨選択できるようになる

○講師： セイ・コンサルティング・グループ(株) 山崎有生 氏

○セミナー内容：

1日目
◎オリエンテーション【講義】 ・事前の理解度チェックテスト
1.なぜ、いまアジャイルなのか？
2.スクラムとは？ ・理解度チェックテスト
3.スクラムの基本 (1) 役割（プロダクトオーナー、スクラムマスター、開発者） (2) イベント（スプリント、スプリントプランニング、デイリースクラム、スプリントレビュー、スプリントレトロスペクティブ） (3) 成果物（プロダクトバックログ、スプリントバックログ、インクリメント） (4) 要件定義（ユーザーストーリー） (5) 見積り（プランニングポーカー） (6) 計画書（インセプションデッキ） ・自動車販売サイト（プロトタイプ）を例にチームでスクラムの進め方を説明します。
4.スクラム開発の体験【演習】 (1) チームビルディングエクササイズ (2) 課題の提示 (3) ベロシティの計測 (4) スプリントプランニング (5) スプリント (6) スプリントレビュー (7) レトロスペクティブ（KPT） ※残タスクポイントが最も少ないチームが優勝
5.質疑応答 ・事後の理解度チェックテスト

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 43

『学習済みAIモデルを活用したPythonアプリケーション開発』

○日時： 2023年 10月20日（金） 9：30 ～ 17：30

○場所： (株)インテックス 名古屋市中村区椿町21-2 第2 太閤ビルディング7階 研修室D

○概要：

ノーコードツールを利用し、画像認識のためのAIモデルを作成します。また、作成した学習済みAIモデルをエクスポートし、それをを用いた画像認識アプリケーションをPythonにて実装します。演習を通じて、ノーコードツールの使い方や、画像認識アプリケーションの作成方法を習得します。

※前提条件・・・Pythonを用いた簡易なCUIアプリケーションの開発ができる方

○対象： ・ノーコードツールに興味のある方
・AIモデルを用いたアプリケーション開発に興味のある方

○目的：

ノーコードツールを用いた学習済みAIモデルの作成手法について理解する。
学習済みAIモデルを利用したアプリケーション開発の手法を習得する。

○定員： 15名

○講師： 株式会社 インテックス 中西夏基 氏

○セミナー内容：

1日目

■ 開講挨拶

■ インTRODクシヨン

AI（人工知能）と機械学習について
ノーコードツールとは

★ 演習：ノーコードツールによるAIモデルの作成

ノーコードツールを利用し、AIモデルの学習と学習済みAIモデルのエクスポートを行います。

★ 演習：学習済みAIモデルを用いたアプリケーション開発

学習済みAIモデルを用いて、画像認識アプリケーションをPythonにて実装します。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 44

『RPA活用技術～Power Automateによる業務の自動化～』

○日時： 2023年 11月21日（火）～ 11月22日（水） 9：30 ～ 17：30

○場所： (株)インテックス 名古屋市中村区椿町21-2 第2 太閤ビルディング7階 研修室D

○概要：

生産性の向上をめざして、効率化、標準化、改善に向けた業務の自動化テクニック及びRPAツールの具体的な活用手法について習得します。また、Microsoftの開発したRPAツールPower Automateのデスクトップ版RPAツールであるPower Automate for Desktopの使い方を習得し、業務の自動化を実現する技術を身に付けます。

○対象： ・自社でDXを担当する人、またはその予定の人
・RPAを用いた業務の自動化に取り組む人、またはその予定がある人

○目的：

・Power Automate for Desktopを用いた業務の自動化ができるようになる。
・RPAを用いた業務の自動化を提案、実現できるようになる。

○定員： 15名

○講師： 株式会社 インテックス 中西夏基 氏

○セミナー内容：

1日目	2日目
0. 開講挨拶 1. RPA概要 （1）RPAとは （2）自動化に適した業務・適さない業務 2. Power Automate for Desktop （1）Power Automate for Desktopの基本情報 （2）環境構築 （3）フローとアクション 3. 基本操作と制御構文 （1）メッセージ ボックスと変数 （2）分岐処理 （3）繰り返し処理 （4）操作を記録するレコーダー機能 （5）キーボードやマウスの操作 （6）フローの外部出力とRobin	4. 業務のフロー化 （1）フローチャート （2）フローチャートからPower Automateのフローを作る 5. 実務的なフローの作成 （1）Excelの操作 （2）Webの操作 6. その他 機能 （1）エラー発生時の対処 （2）サブフローの定義と呼び出し

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。



『DX時代の新事業創出とマーケティング力養成』

- 日 時： 2023年10月25日(水) 9:30~16:30
- 場 所： ウィンクあいち 907 会議室 (名古屋市市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>)
- 定 員： 20名
- 講 師： 一般社団法人中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 氏

○目 的： 昨今の予測が難しい時代背景の下、革新的なDX企業が現れ、新事業を創出する事例が増えています。その成功の秘訣は顧客の共感を得る「デザイン思考」にあり、深い洞察で市場を掘り下げるマーケティング力がますます求められます。本研修で実践的な新事業創出やマーケティングの手法を学び、クリエイティブな人材を養成します。

- 受講対象者： プロダクト(パッケージやクラウド等)の企画、開発、販売促進、営業に携わる方
- プログラム：

	No.	カリキュラム
適宜 休憩	9:30 1	はじめに ・社会の情勢と市場の変化 ・情報技術(IT)で新たに事業を切り開く
	2	新事業創出の潮流 ・イノベーションとは新たな組合せ ・開発成果の半分以上はコラボ ・自社の仕組みを商品化する ・演習：事業拡大マトリックス
	3	デザイン思考とは ・iPhoneの秘密：革新を導く視点 ・共感から始める思考プロセス ・演習：感性に訴えるロゴのデザイン
	11:45 4	デザイン思考の実践 ・カスタマージャーニー、マインドマップ、ストーリーボード ・演習：新しいカフェ
昼食		
適宜 休憩	12:45 5	マーケティングとは ・単純な販売(セリング)の限界 ・マーケティングの定義 ・4つのプロセス：①現状把握、②目標設定、③アプローチ、④成果検証
	6	フレームワーク(枠組み)を使う ・S→T→P：セグメンテーション、ターゲティング、ポジショニング ・4つのP：製品、価格、地域、販売促進 ・演習：自社の環境分析、STP分析、4P分析
	16:30 7	マーケティングの最新動向 ・モバイル、インフルエンサー、データ分析、AI活用 ・演習：新たなメディア活用

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。



採用力強化実践研修～学生を惹きつける採用手法～

日時	2023年 12月 11日 (月) 9:30 ~ 16:30
場所/定員	ウインクあいち907会議室/20名 (名古屋市守山区 https://www.winc-aichi.jp/access/)
講師	デジタルミックス(株) 大内香那子氏 キャリアトランプ資格認定講師/組織開発ファシリテーター/大学・専門学校講師 国家資格キャリアコンサルタント/メンタルヘルス・マネジメント検定I種・II種 ★採用コンサルティング・企業人事としての経験から得た企業側事情・大学/専門学校での授業や学生向け就活セミナー等の講師経験を通じて得た学生側事情、両面の知識・経験から研修設計をしています。
概要	新卒採用成功のポイントは「学生を知る」「自社を知る」「学生が選ぶ理由をつくる」の3点です。「学生を知る」では、昨今の学生が実際にどう就職活動をしているか、どんな企業で働きたいと思っているかを理解します。「自社を知る」では、具体的な採用ターゲットを深く掘り下げると共に、自社のPRポイントを探していきます。「学生が選ぶ理由をつくる」では、学生を惹きつける具体的なアプローチ方法を学びます。多彩な採用成功事例の紹介、受講者同士の意見交換、グループワークを通じて、自社採用力を強化できます。
対象	人事・総務関連の採用担当の方・採用戦略にお悩みの経営層の方 採用活動初心者の方、活動経験があるがスキルを高めたい方、どちらもご参加いただけます。
目的	新卒採用成功のポイントを理解し、学生を「惹きつける」スキルを得て、自社の採用活動に活かすこと

スケジュール (お昼休憩/途中休憩あり)

AM 9:30~12:00	PM 13:00~16:30
1. イマドキ学生の就活事情 <ul style="list-style-type: none"> 就活スケジュール 学生の活用媒体・参考にするサイト 学生が気にする点と、見えていない点 2. 成功事例と成功のポイント <ul style="list-style-type: none"> 事例紹介 (採用HP、提示資料、動画) インターンシップ活用例 採用がうまくいく企業が伝えていること 3. オンラインコミュニケーションのコツ <ul style="list-style-type: none"> オンラインの特性理解 心理的安全の作り方 オンライン活用のポイント すぐできるオンラインツール活用術 	4. 採用ターゲットの策定 <ul style="list-style-type: none"> 採用ターゲットを具体化する理由 ペルソナ作成 (◎) 採用基準の必要性 評価ワード検証 (◎) 5. 会社説明強化塾 <ul style="list-style-type: none"> 会社説明会の構成 好印象を与える話し方 志望理由を生み出す説明会とは ヒーローインタビュー体験 (◎) 6. 面接強化塾 <ul style="list-style-type: none"> 面接の基本構成 面接官の心構え 学生の志望度が上がる面接対応 質問スキル向上 (◎)

◎…個人ワークおよびグループワークとなります。

・事例紹介については、(株)ジオコス (採用企画・ツール制作会社) が協力および登壇いたします。

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。